

一般質問

又吉 貢 議員



村職員について

採用の際に、地域の分布状況も勘案されているか。

総務課長 山城雅人

特に考えていなかった。

職員約50%が村外です。村内であれば、大雨の時出勤でき

河川、水没した地域を回ったり、緊急事態が発生した時役立ちます。村に住むデメリットをメリットに変えるような施策を、定住促進の中で検討すべき。

里海づくり推進協議会について

報告書が28年に出ており、その中に現状と課題、対策など書

かれているが、どういった話し合いをされたか。

農林水産課長 宮平 寛

細かいところはやられていない内容として、レジャー客向け駐車場、トイレ、レストラン等サービス施設整備、観光協力金、海域利用に関する安全基準の整備を行うこと。今年度から諮問に応じて協議している内容として、海面、漁港内における不法占拠、漁港利用ルールの作成、前兼久漁港における施設整備計画、県からの諮問に応じて協議会を開催しています。

五、六年前に出ている現状と課題がいろいろある。漁港内に占拠している工作物や放置船車両、レンタカーの違法駐車等、何の話し合いもなされていないのか。

農林水産課長 宮平 寛

前兼久漁港内に仮設トイレを整備している。海の駅構想で沖繩振興特定推進事業の採択に向けて進めている。

放置船について進展はあるのか。

農林水産課長 宮平 寛

放置船について進展はない。今

年度から協議会の中で話し合いを行っております。

放置船について、個人の所有物だから手が付けられない。どういう施策を打てば少なくなるか、話し合いをしながら施策の中に反映させていきたい。

SDGsプロジェクト推進業務報告書について

去年の3月に作成が終わっているが、令和2年度にどういった活動をしたのか。

企画課長 喜久山 隆

報告書は普及啓発をするに当たって量が多いので、SDGs推進戦略を主に活用して、一般向け勉強会、フォーラム等で紹介しています。

一番主体となるのが職員ですが、各課で話し合いを持たれたのか。

企画課長 喜久山 隆

話し合いを持ったことはございません。

職員が分からないものを誰が教えるのか。研修で各課の問題点が出されSDGsと結び付けが出来た。その後何をやるべきか。

企画課長 喜久山 隆

職員全体にはまだ行き渡っていない。監査で村民一人一人に浸透させるよう指摘もございました。関係係長が集まって推進しているグリーン・フィンズの導入に着手し、漁業者やダイビング向けの勉強会を開催しております。

一番分らないといけないのは職員、再度答弁を。

企画課長 喜久山 隆

係長クラスで勉強会をしている。7千万円もかけて作ったのであれば、全職員が読んで終わっているべき。これからのタイムスケジュールは。

企画課長 喜久山 隆

まずは職員でSDGsについて理解を図りたい。

最後に7千万円の報告書、どの様に使っていくのか。

村長 長浜善巳

職員ももっとSDGsに関し深く学んでいくことが重要。課長、係長も一緒になってSDGsのゴール、理念と合致させながら目標に向かってやっていく。やはり一番の課題は普及啓発、これはもっと力を入れて進めたい。

吉山盛次郎 議員



村長の施政方針について

うんな中学においての商品開発とは何ですか。

学校教育課長 石川 司

高校生や大学生が、地域の課題を実際のビジネス手法を用いて解

決する取組が行われています。中学生に起業する事を体験させて将来につなげられたらと考えます。SDGsの取組を題材に、3年生を対象に2030年まで継続予定。

いじめと不登校の実数。

学校教育課長 石川 司

令和2年度、小学校が10件、中学校が6件。不登校は一月末現在、小学校が5名、中学校12名。

小学校の学校給食免除維持は、コロナ禍による補助金に係るものだと思う。持続可能な財源措置は見込まれるか。

完全学校給食無償化は、令和元年度の第2回教育会議で実施すると協議、調整されています。財源確保及び後年度負担等も精査し、持続可能な財源措置は進めていきたい。

里海づくり推進協議会の役割と設置目的に沿った運営について検証はなされているか。環境省から里海づくりは物質の循環、生態系、触れ合いとかの要素を盛り込んで実践を支えることになっていきます。地域が一緒になって海を生かし、海を利用して海

環境を守っていくという趣旨

だと思ふ。村との違いに関して、どう検証し協議会はその役割を担っているのか。

農林水産課長 宮平 寛

里海づくり推進協議会は、どちらかというと漁港内の施設整備が話し合いの中心となっている。里海漁業でモズク養殖を展開しています。前兼久区において仮称、海の駅構想で駐車場、トイレ、便益施設等の整備について国と事業採択に向けて協議中です。

幼稚園、小学校の適正規模を検討する真意を伺います。

学校教育課長 石川 司

喜瀬武原小学校において、児童数が増加する要因もなく、安富祖小学校への入学を希望する保護者やどちらでも良いという声が多く、今後、保護者、地域及び学校と意見交換を重ね適正規模学級の推進を図り、教育環境を最優先に考えながら進めていきたい。

村立保育所民営化についてロードマップを伺います。

令和3年4月には待機児童ゼロを達成する見込みです。保護者の多様なニーズに対応するためにも村立保育所民営化について早急に

赤間公園施設の充実及び多様な事業展開について

毎年スポーツ団体に係るキャンプや公式大会及び練習の場所を提供している。相応した施設の整備と時代のニーズに即した設備投資が必要だと思ふ。村はどう考えていますか。

社会教育課長 長浜健一

維持管理を財政担当課と協議し計画的に進めて、指定管理者と連携してまいりたい。